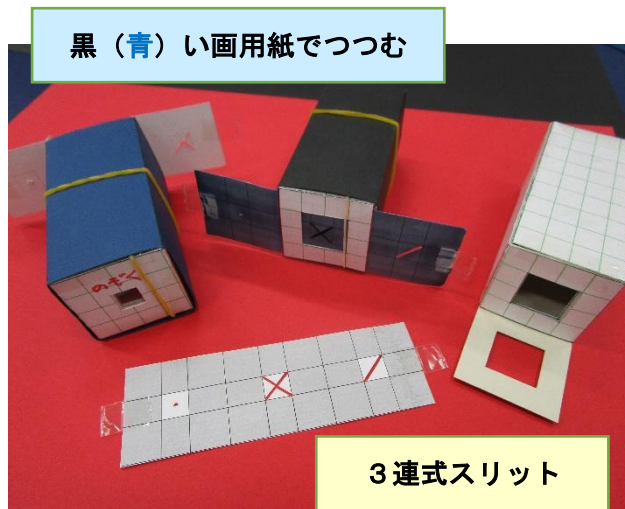
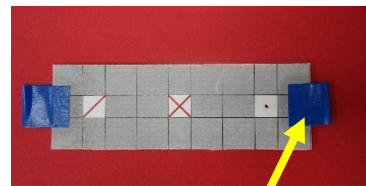


## ここでの一工夫（ひとくふう）！

～ 箱の覆い（おおい：つつみ紙）と3連式（さんれんしき）スリット ～



中に見える「虹（にじ）」が、より一層（いっそう）くっきり・はっきり！！



スリットの両はしにテープをはって「持ち手」を作るとべんり！

工作用紙で作った「虹の箱（にじのはこ）本体（ほんたい）」を、黒または青色（こい青色）の画用紙でつつむと、余分（よぶん）な光が箱の中に入りこまずに、くっきりとした虹が見えます。

また、スリットも写真のように「3連式（さんれんしき）」にしておくと、スリットを交換（こうかん）する手間（てま）を省く（はぶく）ことができます。4連式、5連式もできますが、あまり長くなると操作（そうさ）がしにくくなります。…過（す）ぎたるは…、ですね！！

※ カッターで切りぬいたあと、スリットの台紙（だいし：画用紙など）も黒や青で色付けすると、より一層（いっそう）箱の中の虹がはっきり・くっきりと浮かび上がりますよ。

※ ほかにもいろいろ工夫（くふう）してみましょう！！

